

2019年1月29日

ペットボトル、開けずに約1秒で検査 イベント会場向け、ボトル内液体物検査装置の発売について

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

東京ガスエンジニアリングソリューションズ（社長：高木信以智、以下「TGES」、東京ガス株式会社100%出資子会社）は、ペットボトルなどの容器に入った液体を、容器を開けずに検査可能な「ボトル内液体物検査装置 SLC-717E（以下、本製品）」をイベント会場向けに従来の検査装置の約1/4の60万円（税別）で改良発売します。

本製品は、2004年にTGESが世界で初めて開発し、以来改良を重ね、航空運輸のセキュリティチェックなどに幅広く利用されてきた「ボトル内液体物検査装置」の改良型です。

東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、テロなどの可能性増大が指摘される中、可燃性液体物の検査のニーズを受け、これまでに培ったノウハウを生かし、使用頻度の低い金属缶センサーを除くなど、イベント会場向けに改良、コストダウンを図り、導入しやすい価格を実現しています。

本製品は、一本当たりの検査時間が約1秒と短時間かつ複雑な操作の必要がなく、ペットボトルやガラス容器に入った液体物を検査できるため、多くの観客が訪れるコンサート会場やスポーツイベントなどにおいても、誰でも簡単に、最小限の待ち時間で検査が可能です。また部品交換などの修理等も不要です。

TGESは、エンジニアリングソリューションの提供を通じて、安心・安全な社会づくりに貢献いたします。

なお、本製品は、1月30日～2月1日まで東京ビッグサイトで開催されるENEX2019東京ガス・TGESブースでの展示を予定しています。

【製品写真】



大規模イベント会場向けの
ボトル内液体物検査装置
SLC-717E
製品価格 60万円（税別）

・設 立	2015年4月1日 ※株式会社エネルギーアドバンスと東京ガス・エンジニアリング株式会社 (いずれも東京ガス株式会社100%出資子会社)が統合
・資本金	100億円(東京ガス株式会社100%出資)
・代表名	代表取締役 社長執行役員 高木信以智(東京ガス株式会社 執行役員)
・主な事業	LNG受入基地、高中圧導管、ガス供給設備、発電設備、エネルギー利用 設備等のエネルギー関連設備の計画・設計・施工・オペレーション・メ ンテナンス、関連する機器等の販売に関する事業、マッピング・周辺業 務に関する事業(ソフト開発・販売、データ構築・更新、機器販売等)、 オンサイト・エネルギーサービス事業、地域冷暖房事業など

<本件に関するお問合せ先>

東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株) 経営管理部 広報グループ 佐藤

電話 : 03-6452-8407